

図6 登校拒否治療のための来談数

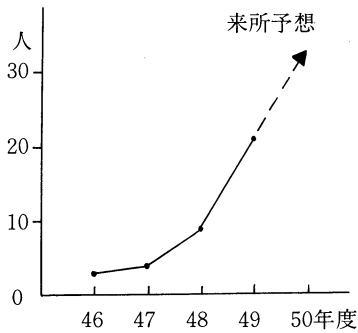
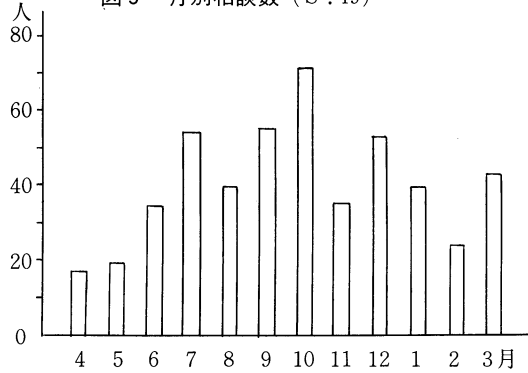


図5 月別相談数 (S.49)



相談室の利用状況である。全日制・定時制・分校とも八十パーセント以上利用されている状況で、望ましい傾向にあると言ふことができよう。  
 なお、新学年を迎えると、小学生を持つ親で、担任の問題について、当教育センターに電話等による相談が多いことを付け加えておく。

図8 高等学校の教育相談室の有無 (S.49)

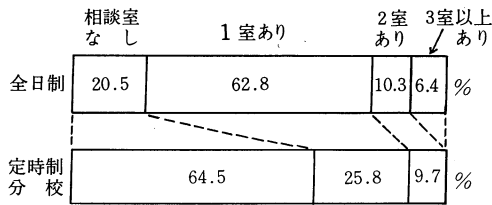
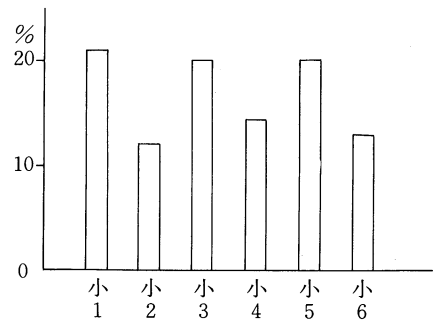


図7 小学校学年別かん黙児童数(103人)



### 「文教私書箱」について (お知らせ)

文部省では、文教行政について広く皆さんからの声を聞き、それを施策に反映していくための窓口を設けています。

これが「文教私書箱」です。

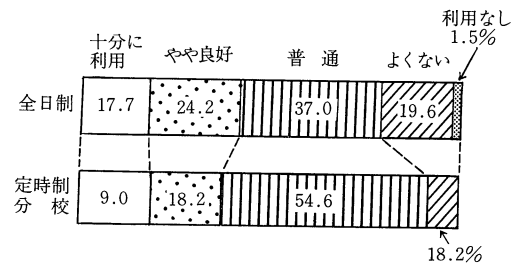
教育や文化、スポーツなどの文教行政について、皆さんの建設的な御意見、御提案を、この文教私書箱にお寄せください。

御意見、御提案のあて先は次のとおりです。

○東京中央郵便局  
私書箱第600号(〒100-91)

文教私書箱 あて

図9 高等学校の教育相談室の利用状況 (S.49)



「5年ごと国と郷土を  
見なおす日」



10月1日 国勢調査